

7 政策研人第 3 1 号
令和 7 年 8 月 1 8 日

関係機関の長 殿

農林水産政策研究所長
倉重 泰彦

研究職員の募集について（依頼）

謹啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、農林水産政策研究所では別添「研究職員（選考採用）募集要領」及び「研究職員（任期付採用）募集要領」により研究職員を公募いたします。ご多用中誠に恐縮に存じますが、関係各位への周知並びに応募の奨励についてご高配を賜りますようお願い申し上げます。

敬白

研究職員（選考採用）募集要領

農林水産省農林水産政策研究所では、標記研究職員の募集を行っております。

国家公務員総合職試験では適任者が得られない特別の知識、能力又は技術を必要とするポストについて、優秀な人材を採用するために行っているもので、今回の採用予定ポスト、募集条件、選考採用試験要領は以下のとおりです。

1. 採用予定官職及び研究業務内容とキーワード

農林水産政策研究所上席主任研究官 1名

農林水産政策研究所主任研究官 1名

（詳細は別紙のとおり）

2. 応募条件（以下の全てを満たすこと）

- （1）農学、地域政策等の農林水産業、地域政策に関連する分野の大学院博士課程修了の学歴又は同等程度の能力を有する者（上席主任研究官にあつては、大学卒業後の経験年数が令和8年4月1日時点で通算18年以上、主任研究官にあつては、大学卒業後の経験年数が令和8年4月1日時点で12年以上見込まれる者。）
- （2）研究職員として採用予定ポストの研究課題を担当するために必要な知識、能力又は技術を有する者

なお、次のいずれかに該当する者は応募できません。

- ① 日本の国籍を有しない者
- ② 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ③ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）
- ④ 採用予定時期までに国家公務員法第81条の6に定める定年に達する者（令和8年度における定年年齢は62歳）

3. 採用時期

令和8年4月1日予定

4. 給与等

一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）に基づき研究職俸給表を適用（級号俸は職歴等を勘案して決定）。

- （1）俸給（基本給）博士課程修了者の場合 上席主任研究官の場合 376,000円～
主任研究官の場合 326,100円～
- （2）地域手当 俸給、扶養手当及び俸給の特別調整額の20%を支給
- （3）俸給の特別調整額（上席主任研究官の場合 67,200円～、主任研究官の場合 60,900円～）
- （4）扶養手当 扶養親族のある者に子1人につき月額13,000円等

- (5) 住居手当 借家等（賃貸のアパート等）に住んでいる者に月額最大 28,000 円
- (6) 通勤手当 実費相当額を支給（1 箇月当たり 150,000 円が上限）
- (7) 期末手当・勤勉手当 6 月及び 12 月に支給（昨年度実績 4.60 箇月／年）
- (8) 給与は毎月 16 日に支給

5. 勤 務 地

農林水産政策研究所（東京都千代田区霞が関 3－1－1）

6. 提 出 書 類

- (1) 履歴書（市販等の A 4 判用紙に記載し、写真を貼付すること）
博士号を取得している場合は、履歴書の資格欄等に、博士号の分野、学校名、学位番号、学位授与日を記載すること。
- (2) 研究業績報告（所定の様式に従って研究課題、背景、方法、成果、成果の評価、発表論文等を記載）
研究業績報告様式（PDF、Excel 様式添付）
記載例（PDF 添付）
- (3) 主要な論文、著書等 3 点を各 3 部（コピー可）
ただし、単著又は筆頭著者のものに限りします。
- (4) 応募する仕事に対する抱負（A 4 判 1 枚）
- (5) 事務連絡用 E-mail アドレス（パソコン及び携帯電話等）

7. 書 類 提 出 先

郵送またはメールにて書類を提出ください。

（郵送）

〒100－0013

東京都千代田区霞が関 3－1－1

中央合同庁舎第 4 号館

農林水産省農林水産政策研究所

庶務課人事厚生係

※ 封筒あるいは封緘した包みの表に「研究職員（選考採用）応募書類在中」と朱書し、簡易書留で送付してください。

（メール）

農林水産省農林水産政策研究所

庶務課人事厚生係

メールアドレス：seisakuken_syomuka★maff.go.jp

（上記メールアドレスの★を@に置き換えてください。）

※ 件名を「研究職員（選考採用）への応募について」としてください。

※ 添付ファイルが 5MB を超える場合、メールを分けて送付ください。
容量が大きいために受信できない場合があります。

8. 応 募 締 切

令和 7 年 9 月 5 日（金曜日）（必着・締切日厳守）

9. 選 考 方 法

- (1) 一次選考 書類審査（令和 7 年 9 月下旬予定）
- (2) 二次選考 プレゼン審査（令和 7 年 10 月上旬）一次選考合格者のみ

(3) 最終選考 面接審査(令和7年10月下旬) 二次選考合格者のみ

10. 問い合わせ先

農林水産省農林水産政策研究所

- ・研究内容に関するもの
企画広報室長 阿部(あべ)
 - ・事務に関するもの
庶務課人事厚生係 三沢(みさわ)
- TEL: 03-6737-9000

11. その他

応募に関する秘密は厳守いたします。また、応募書類の返却はいたしませんので、ご了承ください。

以上

(別紙)

採用予定官職及び研究課題

農林水産政策研究所

採用予定官職	研究課題と研究業務内容	任用期間
役職：農林水産政策研究所 上席主任研究官 官職：農林水産技官	「ロシアの農業政策と主要農産物の需給動向に関する研究」 世界の食料需給動向、ロシアの政治・経済動向を踏まえながら、ロシアの農業・農政の調査・分析・報告を行う。重点課題は、同国の主要輸出品目である穀物、油糧種子等の生産・輸出と、これに関連する政策（生産振興、輸出規制等）。ウクライナについてもある程度ロシアに準じて対応できることが望ましい。	令和8年4月1日予定
役職：農林水産政策研究所 主任研究官 官職：農林水産技官	「環境問題への対応が農業の持続可能性に与える影響に関する研究」 国際的な農業環境政策の動向及び国内の農業経営環境の変化を踏まえ、経済学的手法と社会学的手法の双方を用いて、気候変動や生態系サービス等の環境面と社会関係資本や世代交代といった社会面など、多角的な視点から農業生産の持続可能性を分析・評価を行う。	令和8年4月1日予定

研究職員（任期付採用）募集要領

農林水産省農林水産政策研究所では、標記研究職員の募集を行っております。

任期付採用は、国家公務員総合職試験では適任者が得られない特別の知識、能力又は技術を必要とするポストについて、期間を限定して優秀な人材を採用するために行っているもので、今回の採用予定ポスト、募集条件、選考採用試験要領は以下のとおりです。

1. 採用予定官職及び研究業務内容とキーワード

農林水産政策研究所任期付研究員 3名
(詳細は別紙のとおり)

2. 応募条件（以下の全てを満たすこと）

- ① 農学、地域政策等の農林水産業、地域政策に関連する分野の大学院博士課程修了の学歴又は同等程度の能力を有する者
- ② 研究職員として採用予定ポストの研究課題を担当するために必要な知識、能力又は技術を有する者

なお、次のいずれかに該当する者は応募できません。

- ① 日本の国籍を有しない者
- ② 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ③ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）
- ④ 一般職の任期付研究員の採用、給与及び勤務時間の特例に関する法律（平成9年法律第65号）第3条第1項第2号により採用されたことがある者

3. 任期

令和8年4月1日～令和11年3月31日予定

4. 給与等

一般職の任期付研究員の採用、給与及び勤務時間の特例に関する法律（平成9年法律第65号）に基づき職歴等を勘案して決定。

- (1) 俸給（基本給）博士課程修了直後の者の有する程度の専門的な知識経験を有する者が当該知識経験に基づき研究を独立して行う研究員の職務に従事する場合
346,000円
- (2) 地域手当 俸給の20%を支給
- (3) 通勤手当 実費相当額を支給（1箇月当たり150,000円が上限）
- (4) 期末手当 6月及び12月に支給（昨年度実績3.45箇月／年）
- (5) 給与は毎月16日に支給

※扶養手当、住居手当、勤勉手当の適用はありません。

5. 勤務地

農林水産政策研究所（東京都千代田区霞が関３－１－１）

6. 提出書類

- (1) 履歴書（市販等のA4判用紙に記載し、写真を貼付すること）
博士号を取得している場合は、履歴書の資格欄等に、博士号の分野、学校名、学位番号、学位授与日を記載すること。
- (2) 研究業績報告（所定の様式に従って研究課題、背景、方法、成果、成果の評価、発表論文等を記載）
研究業績報告様式（PDF、Excel 様式添付）
記載例（PDF 添付）
- (3) 主要な論文、著書等３点を各３部（コピー可）
ただし、単著又は筆頭著者のものに限りします。
- (4) 応募する仕事に対する抱負（A4判１枚）
- (5) 事務連絡用 E-mail アドレス（パソコン及び携帯電話等）

7. 書類提出先

郵送またはメールにて書類を提出ください。

（郵送）

〒100-0013

東京都千代田区霞が関３－１－１

中央合同庁舎第４号館

農林水産省農林水産政策研究所

庶務課人事厚生係

※ 封筒あるいは封緘した包みの表に「研究職員（任期付採用）応募書類在中」と朱書し、簡易書留で送付して下さい。

（メール）

農林水産省農林水産政策研究所

庶務課人事厚生係

メールアドレス：seisakuken_syomuka★maff.go.jp

（上記メールアドレスの★を@に置き換えてください。）

※ 件名を「研究職員（任期付採用）への応募について」としてください。

※ 添付ファイルが 5MB を超える場合、メールを分けて送付ください。

容量が大きいために受信できない場合があります。

8. 応募締切

令和７年９月５日（金曜日）（必着・締切日厳守）

9. 選考方法

- (1) 一次選考 書類審査（令和７年９月下旬予定）
- (2) 二次選考 プレゼン審査（令和７年１０月上旬）一次選考合格者のみ
- (3) 最終選考 面接審査（令和７年１０月下旬）二次選考合格者のみ

10. 問い合わせ先

農林水産省農林水産政策研究所

・研究内容に関するもの

企画広報室長 阿部（あべ）

・事務に関するもの

庶務課人事厚生係 三沢（みさわ）

TEL : 03-6737-9000

1 1 . そ の 他

応募に関する秘密は厳守いたします。また、応募書類の返却はいたしませんので、ご了承ください。

以上

(別紙)

採用予定官職及び研究課題

農林水産政策研究所

採用予定官職	研究課題と研究業務内容	任用予定期間
役職：農林水産政策研究所 研究員 官職：農林水産技官	「世界食料需給予測に関する研究」 農林水産政策研究所で開発した世界食料需給モデルを更新・改良し、モデル構築に関わる改修を図りながら、中長期的な将来の食料需給や予測の前提となる与件の変化を分析し、それらに対応したベースライン予測やシナリオ予測を実施し、主要国の農業政策・食料需給動向の把握とその分析と連携して、「世界食料需給の見通し」を実施する。	令和８年４月１日 から 令和１１年３月３１日 まで（３年間）
採用予定官職	研究課題と研究業務内容	任用予定期間
役職：農林水産政策研究所 研究員 官職：農林水産技官	「新規食品及び地域ブランド産品におけるフードバリューチェーンの構造分析に関する研究」 フードシステム論及びアグリチェーン論を用いて、新規食品、地域ブランド産品等のバリューチェーンの構造分析を行う。また、農畜水産物全般に関して、それぞれのフードシステム構造を明らかにするための調査・分析を行う。	令和８年４月１日 から 令和１１年３月３１日 まで（３年間）
採用予定官職	研究課題と研究業務内容	任用予定期間
役職：農林水産政策研究所 研究員 官職：農林水産技官	「地域農業・農村の再編に係る担い手の確保・育成に関する研究」 地域計画等で課題となっている担い手不在地域における地域農業・農村の担い手に関する調査・分析・報告を行う。特に、集落営農組織の再編（連携及び合併）や、農地を担う多様な組織の確保・育成の課題を明らかにし、今後の対応策を検討する。	令和８年４月１日 から 令和１１年３月３１日 まで（３年間）